

見学お役立ちシート

	清浦記念館（きょうら きねんかん）
住所	〒861-0331 熊本県山鹿市鹿本町来民1000-2
電話番号	0968-46-5127
地図URL	https://goo.gl/maps/KUIlifQybHaQJMx68 
営業時間 見学所要時間 （目安）	9:00～17:00（月曜、年末年始など休館） 所要時間 約30分
料金	一般・大学生270円 高校生以下70円
駐車場・トイレ	駐車場あり トイレあり
時代	近現代
参考URL	https://yamaga.site/?page_id=2
出典	『山鹿市の指定文化財』10頁、『山鹿のてびき』90頁、『やまがSTYLE』10頁 山鹿探訪ナビサイト（ https://yamaga-tanbou.jp/spot/1390/ ） https://www.city.yamaga.kumamoto.jp/www/contents/1281667313180/files/001.PDF https://www.kantei.go.jp/jp/rekidainaikaku/023.html
	<ul style="list-style-type: none"> ・山鹿市に生を受け、熊本県初の内閣総理大臣となった清浦奎吾伯の業績を顕彰し後世に伝えるため平成4年に建設されました。音声・映像で綴る清浦伯の生い立ちや立志の道についての説明のほか、清浦伯に関する貴重な遺品や書物が展示・保存されています。記念館の周りには清浦の生家やお墓もあります。清浦伯の命日である毎年11月5日には墓前祭が執り行われ、清浦伯の偉業を称えるとともに冥福が祈られています。 ・第23代内閣総理大臣 清浦奎吾（在職日数 157日） ・清浦奎吾は現在の鹿本町来民の明照寺住職・大久保了恩の五男としてこの地に生まれました。日田の私塾・咸宜園で学んだ奎吾は上京して官僚となり、司法大臣や農商務大臣、内務大臣などを歴任し、大正13年（1924）内閣総理大臣に就任しました。 ・四十七歳で松方内閣の司法大臣、その後も山県・桂各内閣の司法大臣を歴任。当時制定された刑法・民法等はほとんど清浦奎吾がつくったもので「我が国警察界の恩人」と言われています。 ・農商務大臣時代は、耕地整理と土地改良事業を推進し、林業試験場を創設。枢密院議長を経て、大正一三年遂に内閣総理大臣に。「清浦（奎堂）文庫」の設立、「清浦賞」の設立など故郷の後進の育成にも貢献しました。高風清節の士。従一位大勲位受章。 ・清浦奎吾は、常に「四恩」を忘れることはありませんでした。その教えとは、一つ「親の恩」二つ「先輩の恩」三つ「朋友・同僚の恩」四つ「時世の恩」これらは、すべて奎吾自身を育ててくれた人々への感謝を表したものです。